

人生の糧になる一言を求める文化講演会「J Tフォーラム～ひとのときを、想う。～」(東奥日報社主催、日本ペンクラブ、青森県、青森市、青森県教育委員会、青森市教育委員会、青森商工会議所後援、J T協賛)が11月2日、青森市のホテル青森で開かれました。第一部は作家、タレントで日本ペンクラブ会員の志茂田景樹氏が「かけがえのない(ひと)と(とき)の絆」、作家の荒俣宏氏が「エコロジーの話」をテーマに講演。東日本大震災の被災地を訪れた感想も交えて語り、来場した約350人が聴き入りました。それぞれの要旨を紹介します。



# 東奥日報

12月4日(日)

〒030-0180  
青森市第二開原町3丁目1番89号  
東奥日報社

読者相談室 017-739-1500  
報道部 017-739-1173  
生活文化部 017-739-1166  
営業編成局 017-739-1184  
読者局 017-739-1127  
購読申し込みは0120-46-5939

©東奥日報社 2011

第一部  
ゲスト



しもだ かけき  
**志茂田 景樹 氏** (作家・タレント/日本ペンクラブ会員)  
演題: かけがえのない(ひと)と(とき)の絆

1940年静岡県生まれ。1976年「やっこ探偵」で小説現代新人賞を受賞し、作家デビュー。1980年「黄色い牙」で直木賞受賞。その後もヒット作を輩出し、また各メディアにも多数出演。最近ではボランティア・グループ「よい子に読み聞かせ隊」の隊長としても活躍。

絆を持ち豊かな人生をおくろう

1998年から絵本の読み聞かせを始め、全国各地を歩いていますが、3月11日の東日本大震災以降、避難所への慰問にあわせて読み聞かせも行っています。4月、福島第一原発の事故で避難せざるを得なかった子どもたちを訪れました。「僕これからどうなるんだろう」ある子がつぶやき、私は言葉に詰まりました。医学的な根拠やデータを示さない限り、消えることのない強い強い不安にさらされる子どもたち。読み聞かせは心のケアになりますが、限界も感じた瞬間でした。それでも癒しの力がある限り、読み聞かせ活動を続けようとも決意しました。

● 子どもたちを救った命の避難通路

5月には、大津波に襲われた岩手県大船渡市の越喜来(おきらい)地区を訪ねました。多くの人が亡くなりましたが、越喜来小学校の生徒・職員は奇跡的に全員無事でした。命を救ったのは完成したばかりの避難通路だったのです。以前は学校裏の高台へは、海に面した正門を通り大きく迂回する道しかなかった。早く逃げられる道をつくらないと危な

い。地区選出市議の平田武さんが粘り強く要望し、昨年12月、校舎2階から高台へ直接行け、避難時間を短縮する通路が完成。大津波から生徒たちを守りました。平田さんは震災直前にがんで亡くなりましたが、避難通路は大きな役割を果たしました。

避難先の越喜来小をはじめとする子どもたちにこう話しました。「古里は必ず将来もっとよい地域になる。大地震や津波に遭ったが、これまで以上に立派な町や村になったんだと世界中の子どもたちに伝えていってほしい」。みんなうなずいています。子どもたちは未来を担う本能的な使命を持っているのです。恐ろしい、つらい目に遭っても、乗り越えていく力を潜在的に持っているのです。

● 子どもの資質を育てる「読み聞かせ」

ある時、読み聞かせの際に、お母さんに質問されたことがあります。「0歳から読み聞かせをずっと続けてきたが、息子は本よりも花壇づくりに夢中。無駄だったの?」との問いでした。無駄ではありません。読み聞かせがあったから、美しいものに目を向ける感性が育ち、花づくりに夢中になっていると思うのです。読み聞かせは子どもの個性や感性、資質に

働きかけ、育てていく力を持っています。

9月末から10月初めまで、モンゴルで開催された異文化受容国際シンポジウムに出席し、現地の小学校で読み聞かせをしてきました。会場は日本語教育が盛んなナラリシ小学校で、日本の4、5年生に当たる子どもたちが参加してくれました。不思議なゾウと男の子の交流を描いた私の作品「ちいさなちいさなぞうのひみつ」を読んだのですが、通訳なしでも理解し、聞き入ってくれました。モンゴルの子どもたちは、被災地の子どもたちのために、絵と励ましの手紙を用意していました。ひとつ紹介します。「私の心の友達へ。どんなに大変だったか知っています。心を寄せることしかできないけれど、どうか強くりんとしててください。心から大切に思っています」。これらの手紙と絵を石巻市の大川小学校に渡してきました。生徒の7割が津波の犠牲になった小学校です。

越喜来小学校避難通路の命の絆。そして、モンゴルと大川小学校はきっと将来友好と助け合いの大きな絆をつくるでしょう。みなさんも新しい絆を持ち、豊かで楽しい人生を送るよう祈っています。